

米子市の高齢者の状況と将来推計

(推計値は令和2年9月時点のものであり今後変更する場合があります。)

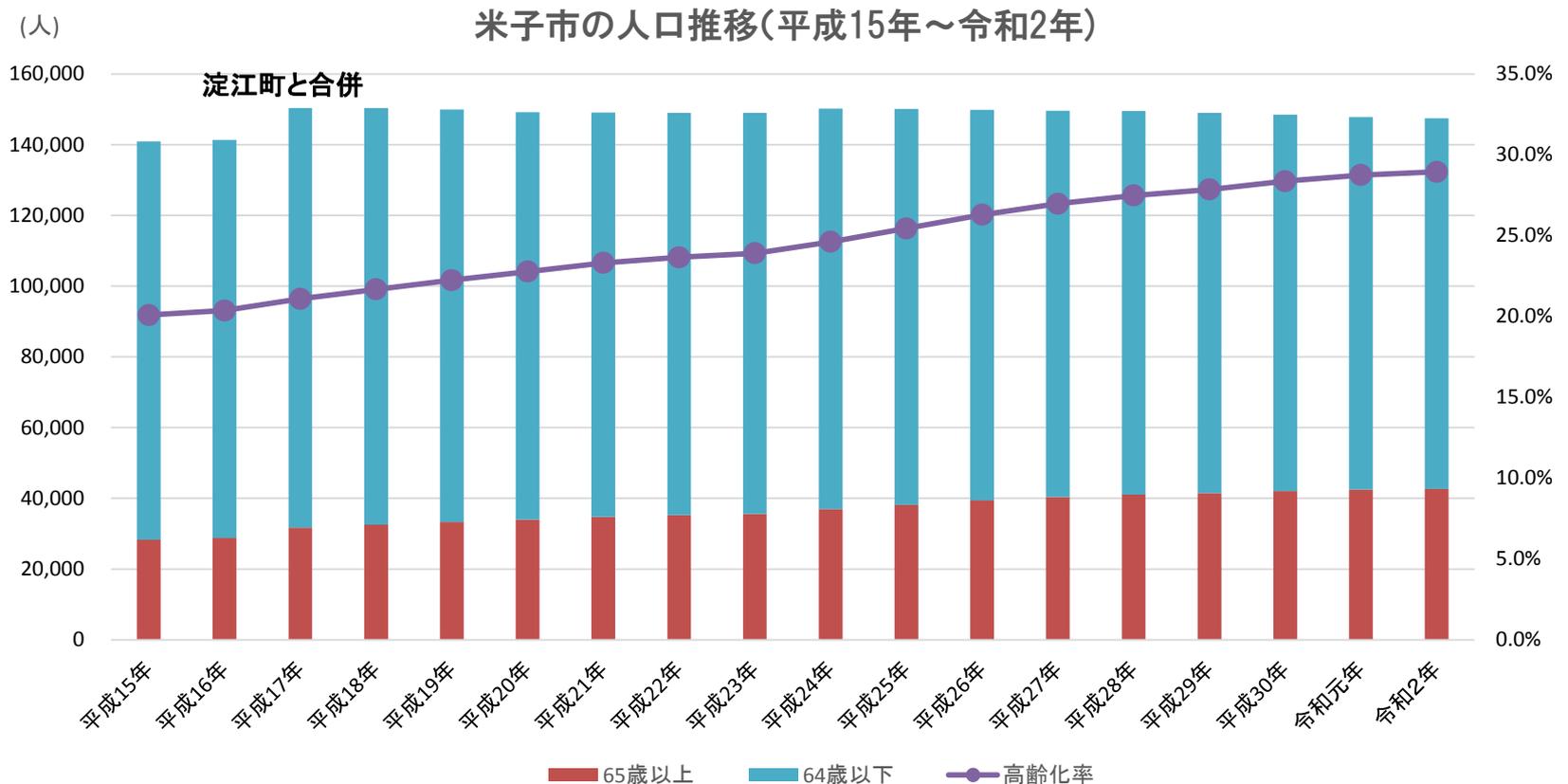
令和2年9月

米子市福祉保健部長寿社会課

1 米子市の高齢者の状況

【米子市の人口推移】

- 総人口は緩やかに減少傾向。
- 65歳以上の高齢者人口は、平成15年の28,303人から令和2年の42,700人へ14,397人(約1.5倍)に増加。
- 高齢化率は平成15年の9.3%から令和2年の28.9%に上昇。



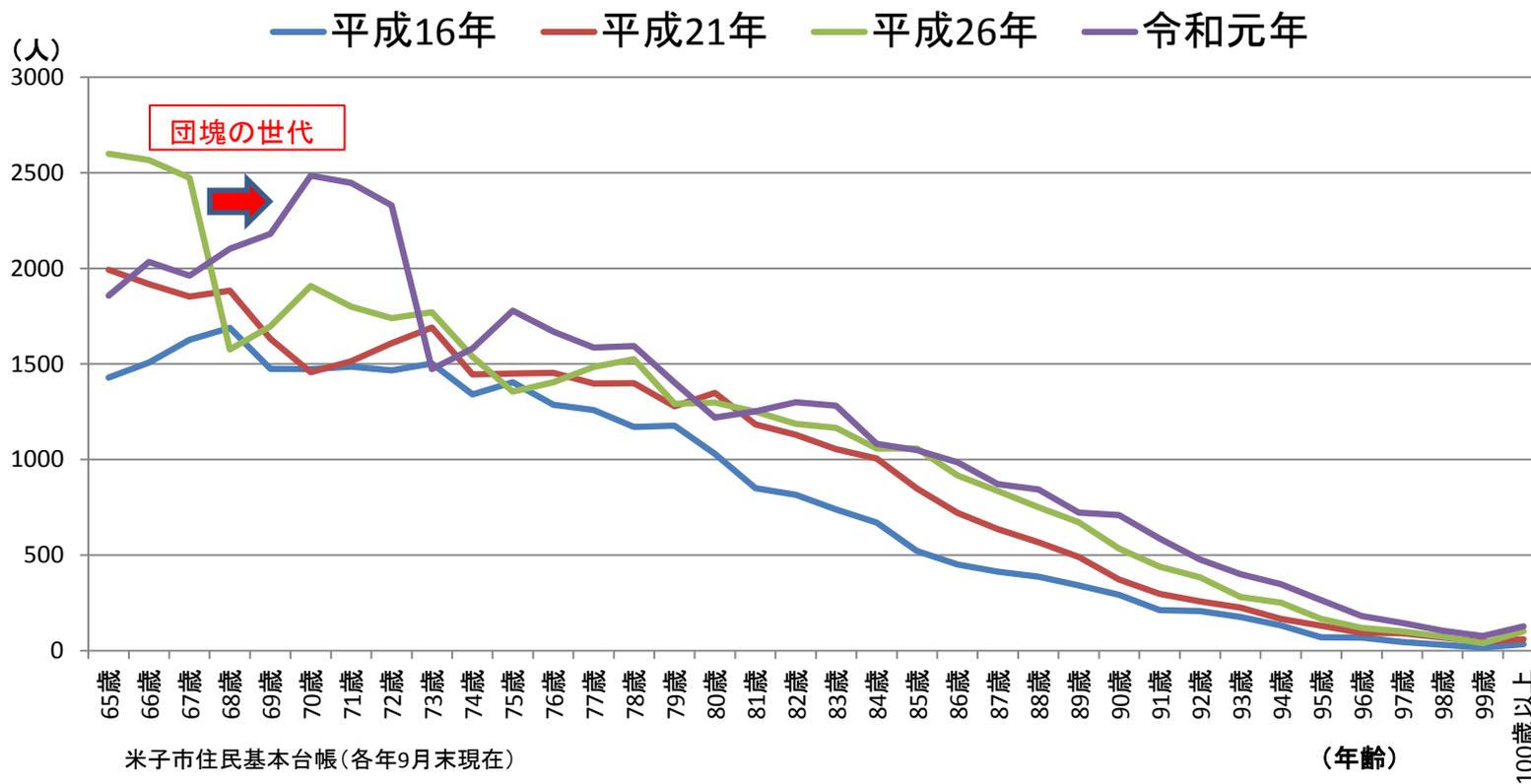
資料: 米子市住民基本台帳各10月1日現在(令和2年のみ7月31日現在)

1 米子市の高齢者の状況

【高齢者の年齢別人口の推移】

- 平成21年までは、年齢が高くなるとなだらかに減少。
- 平成27年に「団塊の世代」が65歳を迎え、急速に人口が増加
- 令和元年度には、「団塊の世代」が70代となり、数年後には後期高齢者に移行。

年齢別人口の推移

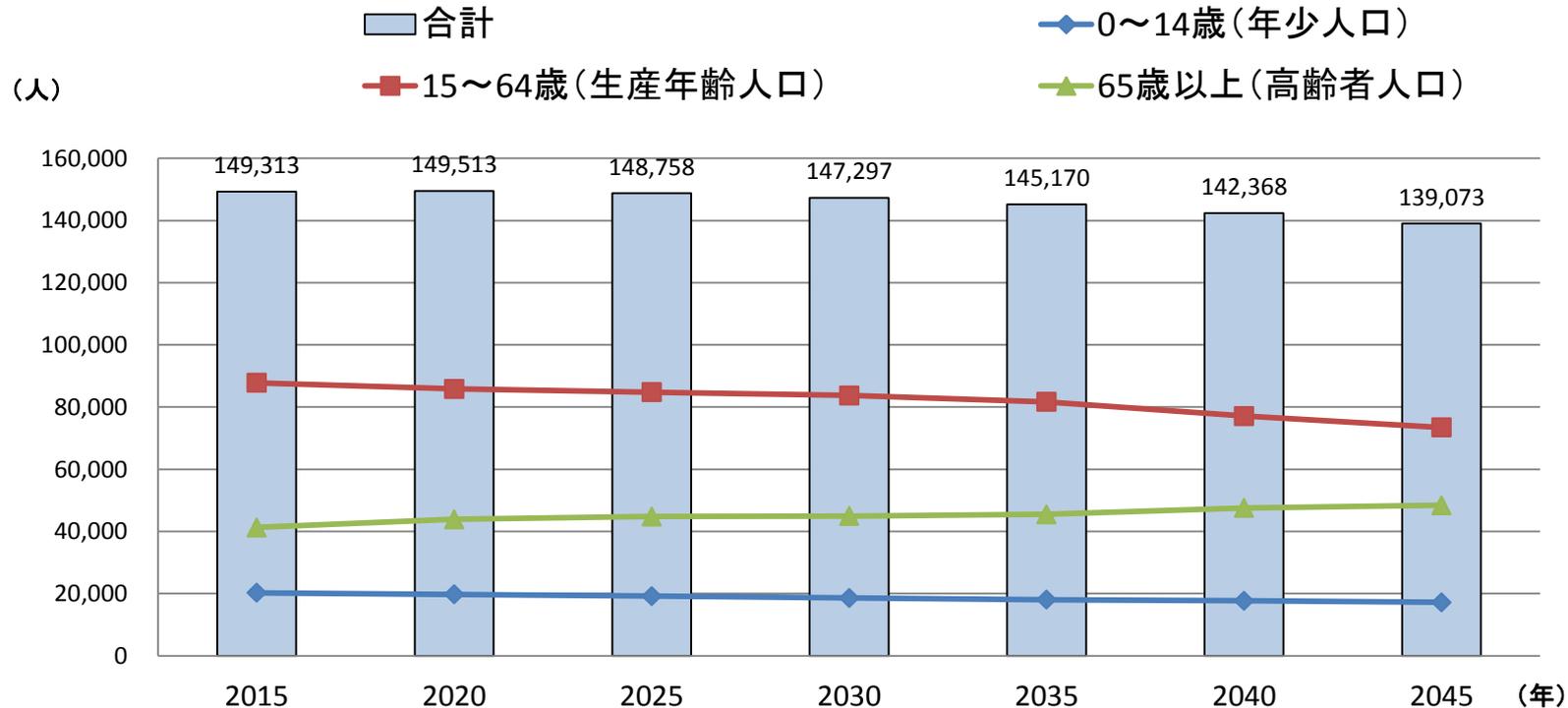


2 米子市の高齢者の将来推計

【米子市の人口推計】

- 平成27年(2015年)の149,313人から令和7年(2020年)には148,758人、令和27年(2045年)には、139,073人まで減少。
- 64歳以下の人口は減少傾向にあるのに対し、65歳以上の高齢者人口は増加。

米子市の将来推計人口(平成30年推計)



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計(平成30年推計)」

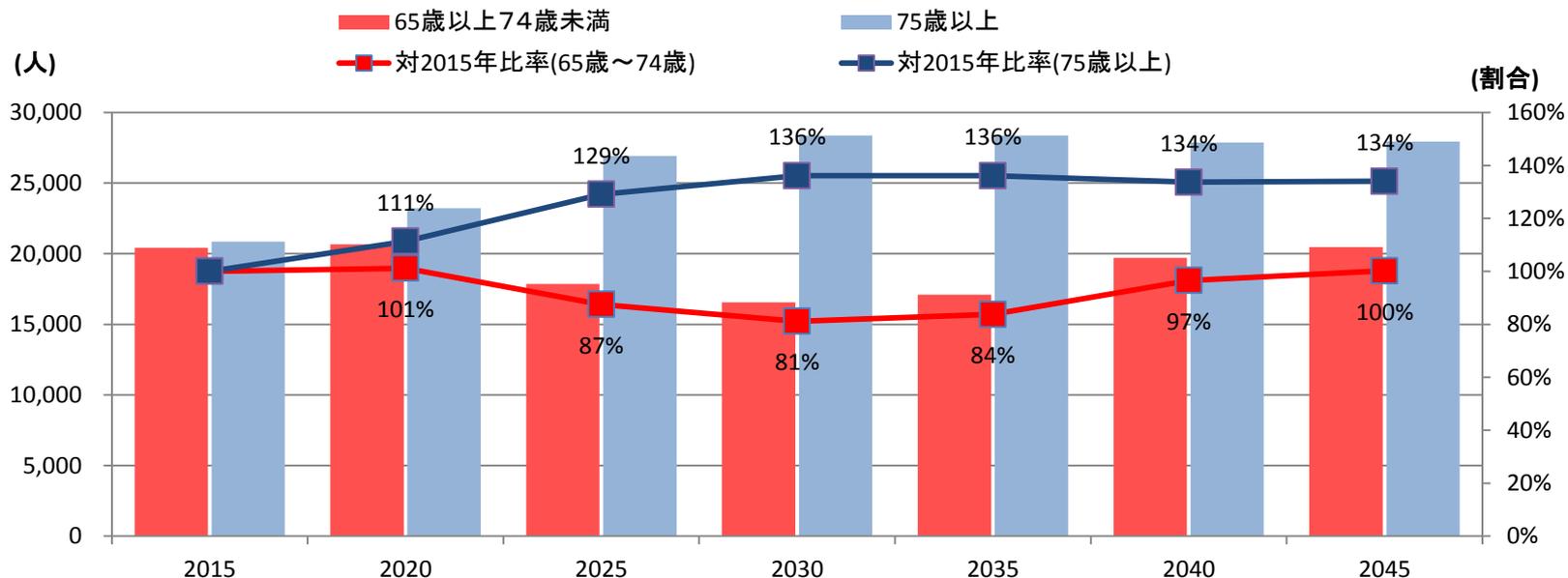
(注) 各年10月1日現在、出征中位・死亡中位推計

2 米子市の高齢者の将来推計

【米子市の高齢者人口推計】

- 人口推計を年代別に見た場合、65歳以上74歳未満の前期高齢者の数は、令和12年(2030年)まで減少しますが、令和27年(2045年)には平成27年(2015年)の人口程度まで再び増加。
- 75歳以上の後期高齢者数は、令和12年(2030年)まで増加し、その後は横ばい傾向。

米子市の高齢者人口の将来推計（平成30年推計）



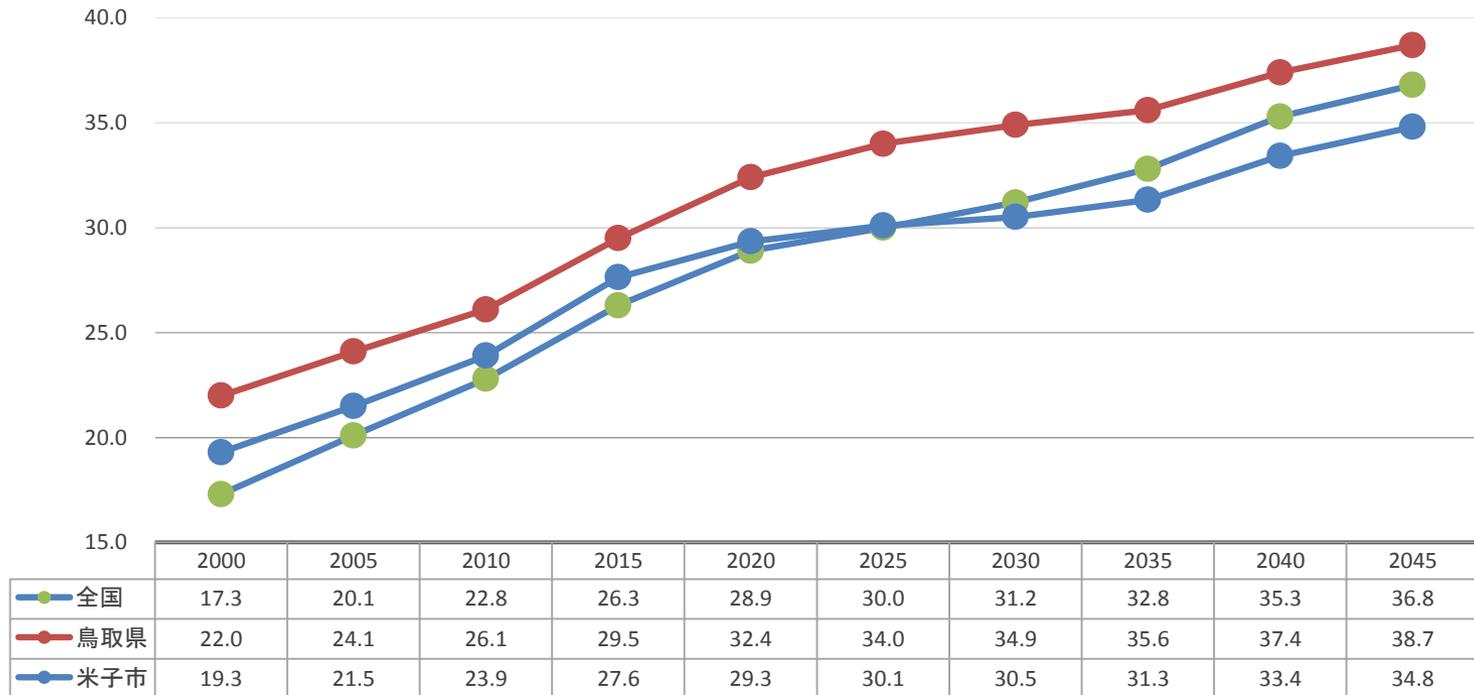
資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計（平成30年推計）」

2 米子市の高齢者の将来推計

【高齢化率の推移】

- 高齢化率は右肩上がりであるが、2025年には全国平均を下回る。
- 2030年には高齢化率が30%を越え、2045年には、34.8%まで上昇

高齢化率の推移



(出典) 2000年～2015年まで：総務省「国勢調査」

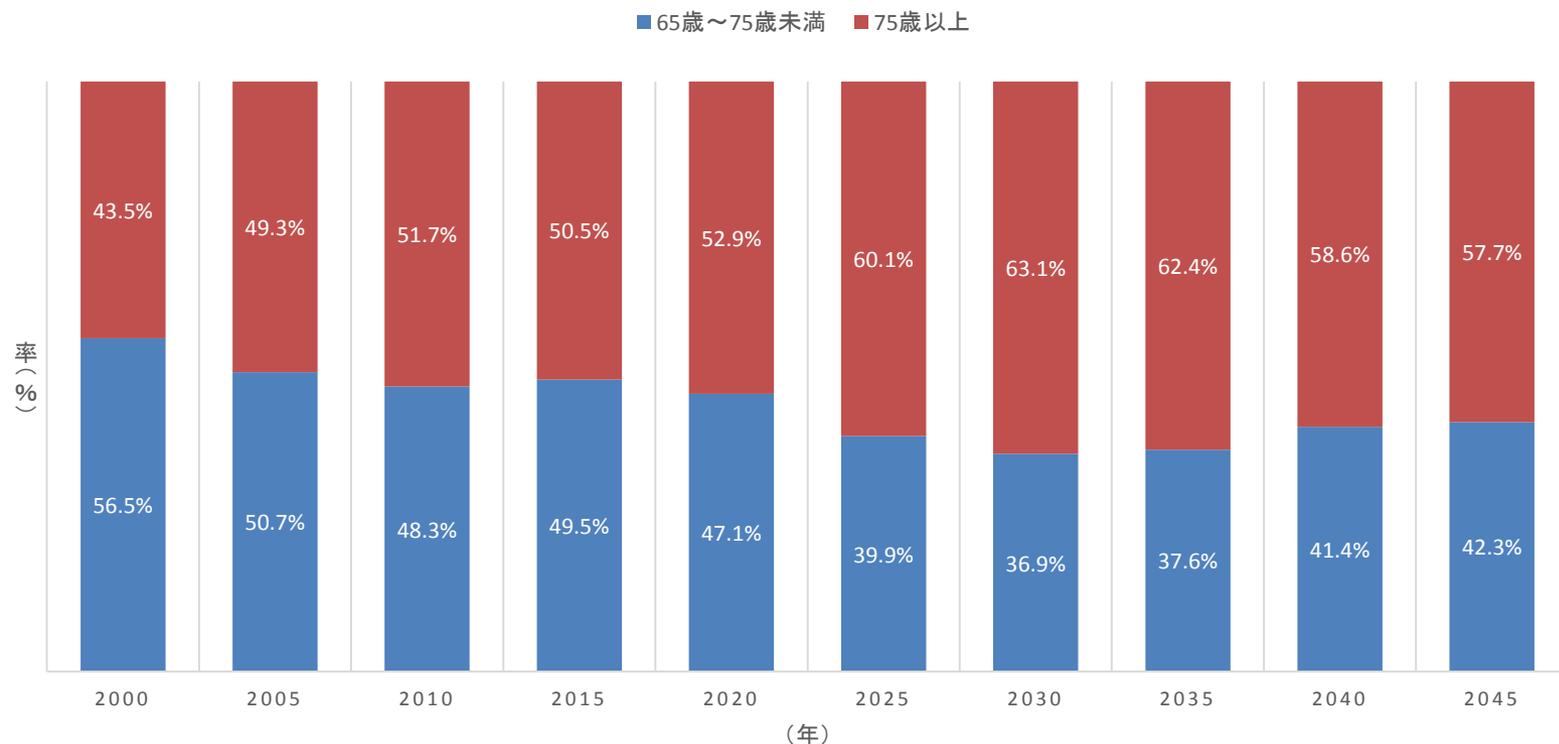
2020年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年3月推計）」

2 米子市の高齢者の将来推計

【米子市の前期高齢者・後期高齢者の割合】

○ 2030年までは後期高齢者の割合は増加。

前期高齢者・後期高齢者の割合

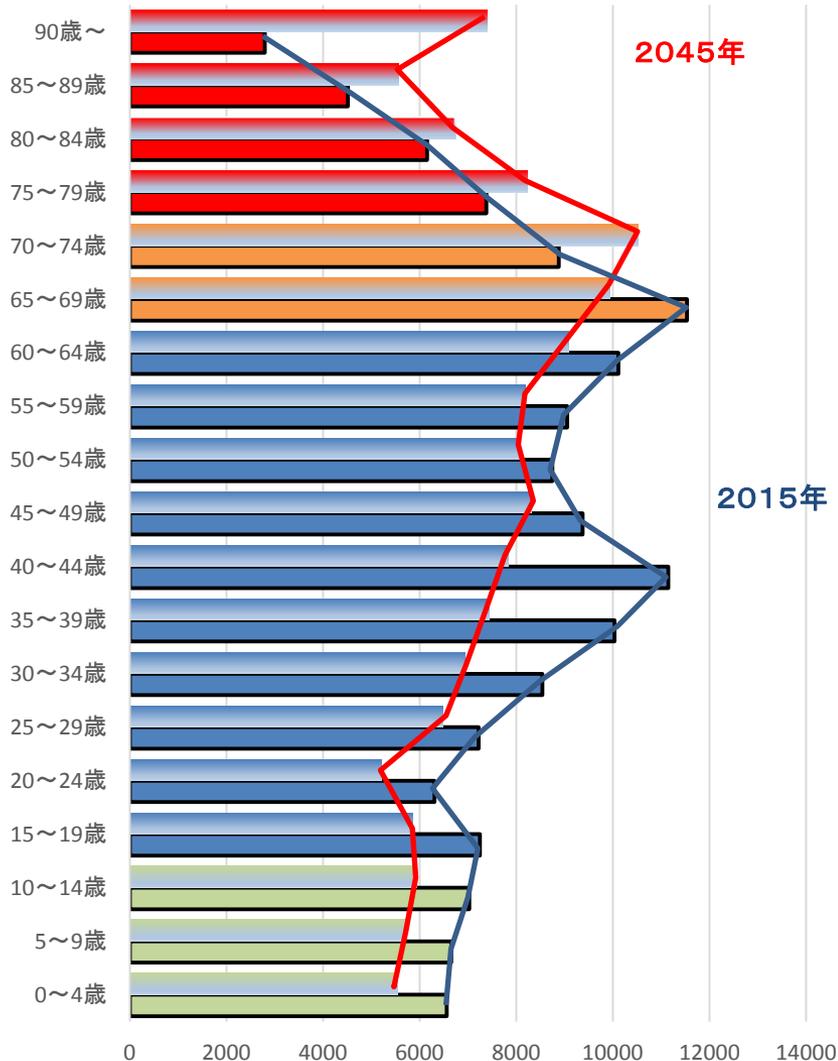


(出典) 2000年～2015年まで：総務省「国勢調査」

2020年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年3月推計）」

2 米子市の高齢者の将来推計

米子市の年齢別人口比較 (2015年・2045年)

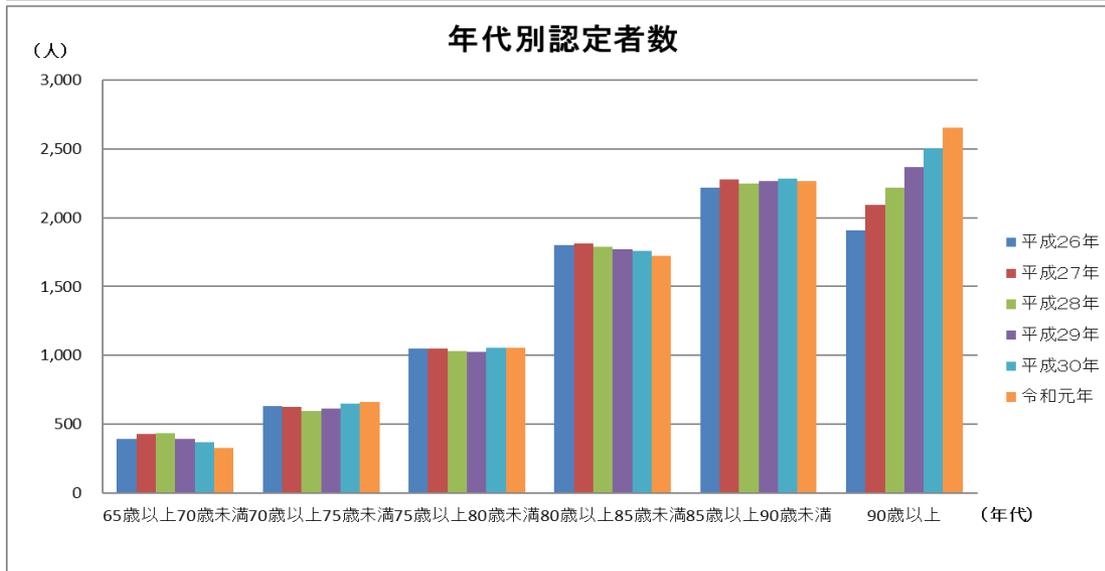
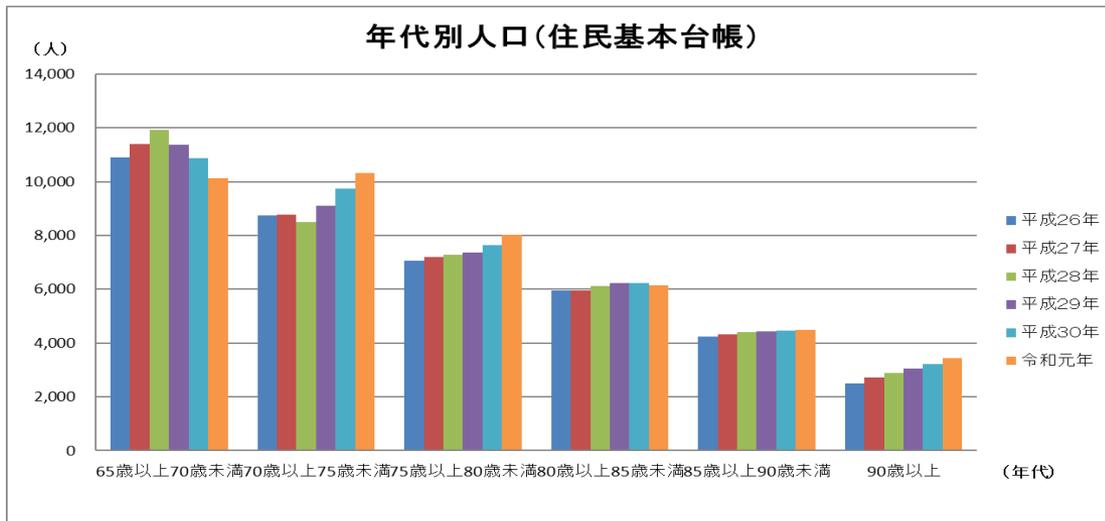


【年齢別人口の比較】

- 高齢化の更なる進行
- 0～14歳で約3,000人が減少
- 15～64歳で約16,000人が減少
- 65以上の高齢者は約7,000人が増加
- 特に介護の必要な割合の高い90歳以上の増加数が大きい

年齢	2015年(人)	2045年(人)	増減(人)
65～69歳	11,537	9,937	-1,600
70～74歳	8,882	10,521	1,639
75～79歳	7,381	8,236	855
80～84歳	6,152	6,738	586
85～89歳	4,518	5,561	1,043
90歳～	2,798	7,410	4,612

3 米子市の介護認定者の状況



【認定者数の推移】

(各年9月末現在)

○年代別認定者数については、年代別人口の増減に合わせ、認定者数についても概ね増減。

○90歳以上の高齢者数の増加により、90歳以上の認定者数の増加が顕著。

【人口】 単位(人)

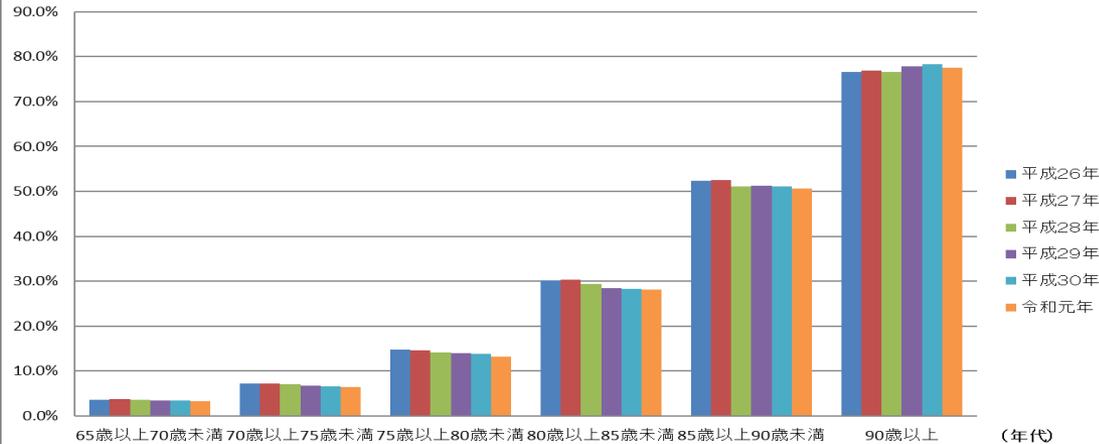
年代	平成26年	令和元年
65～69	0,912	10,135
70～74	8,756	10,315
75～79	7,062	8,029
80～84	5,959	6,135
85～89	4,232	4,474
90～	2,493	3,425

【認定者】 単位(人)

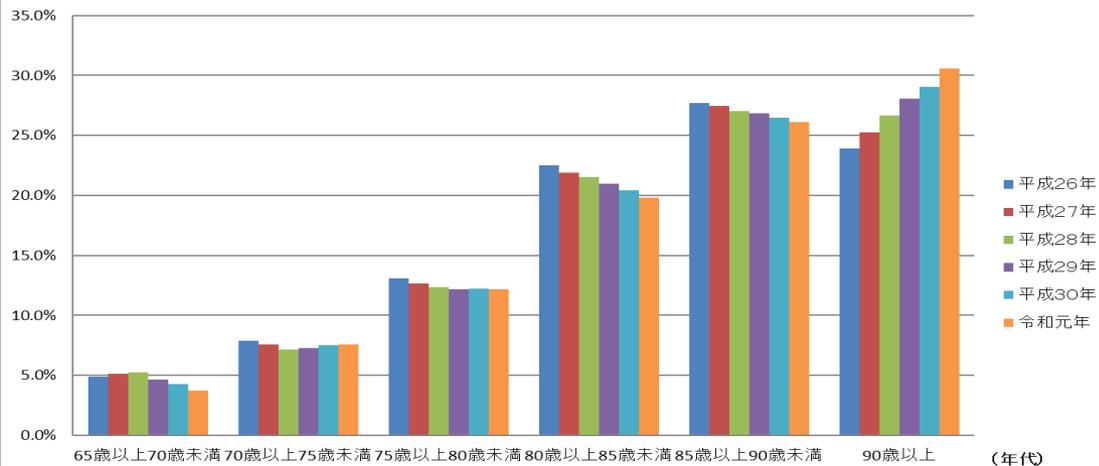
年代	平成26年	令和元年
65～69	390	325
70～74	631	659
75～79	1,046	1,057
80～84	1,801	1,723
85～89	2,217	2,268
90～	1,911	2,657

3 米子市の介護認定者の状況

年代別認定者の認定率



年代別認定者の割合（認定者全体に対する割合）



【年代別認定者率の推移】

（各年9月末現在）

○80代以下の各年代においては認定率は低下しているが90歳以上では上昇

○認定者全体に対する割合においても90歳以上の占める割合が増加している。

【認定率】 単位 (%)

年代	平成26年	令和元年
65～69	3.6%	3.2%
70～74	7.2%	6.4%
75～79	14.8%	13.2%
80～84	30.2%	28.1%
85～89	52.4%	50.7%
90～	76.7%	77.6%
全体	20.3%	20.4%

【認定者全体に対する割合】単位 (%)

年代	平成26年	令和元年
65～69	4.9%	3.7%
70～74	7.9%	7.6%
75～79	13.1%	12.2%
80～84	22.5%	19.8%
85～89	27.7%	26.1%
90～	23.9%	30.6%

3 米子市の介護認定者の状況

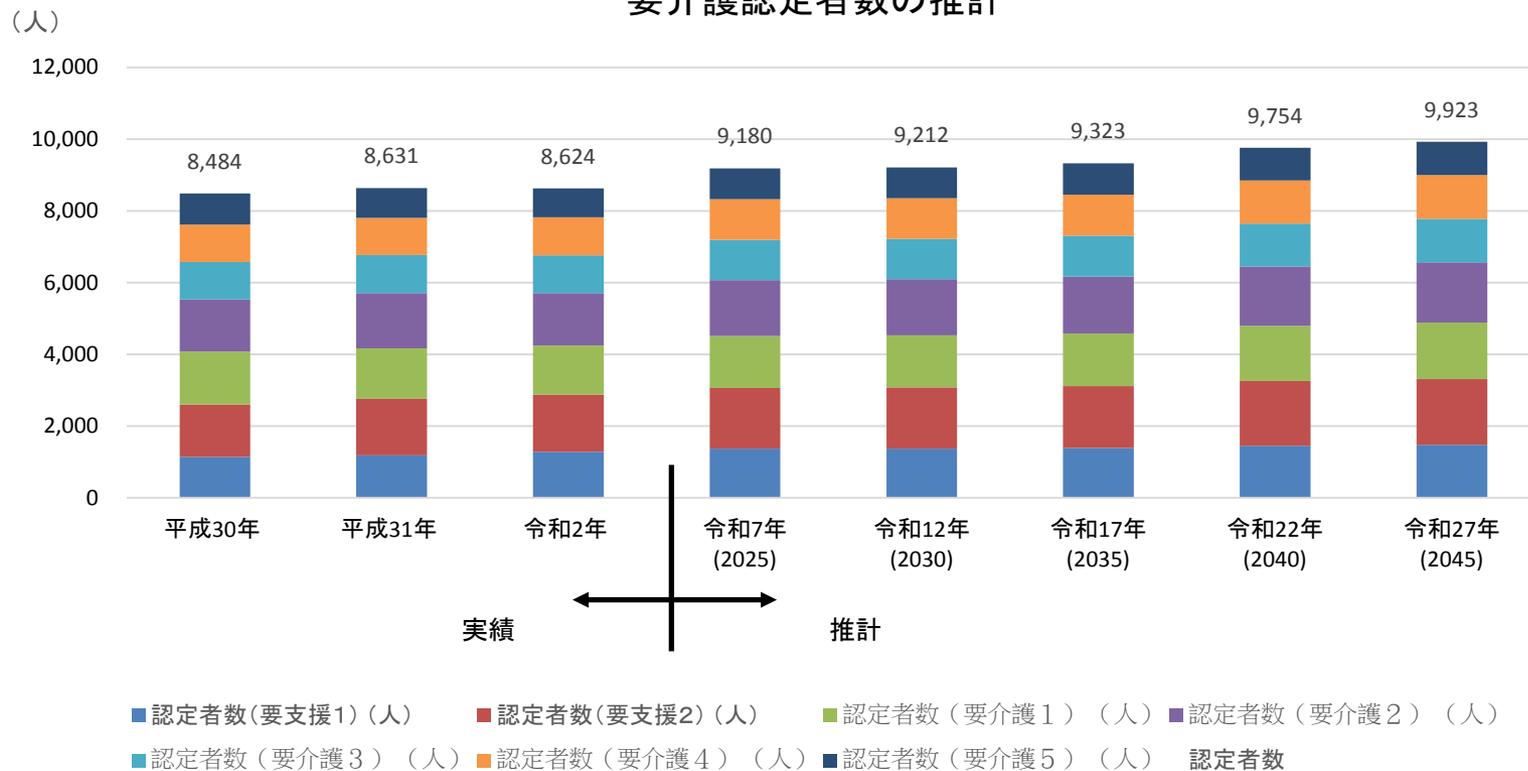
【認定者数の推計】

○ 【推計条件】団塊の世代が後期高齢者に移行することを踏まえ認定率を20.5%とし、人口推計(平成30年度国立人口問題研究所推計)を基に令和元年度の各要介護度割合で推計

○ 実績値は各年度末現在

○ 令和7年(2025年)には、約9,200人に達し、令和27年(2045年)には約10,000人となる見込み。

要介護認定者数の推計



3 米子市の介護認定者の状況

【介護認定者における認知症高齢者】

- 令和2年4月1日現在の介護認定者のうち、主治医意見書において日常生活自立度の記載があるものについて統計をとった。
- 認知症高齢者を要介護認定における日常生活自立度Ⅲ以上の者として約2,000人

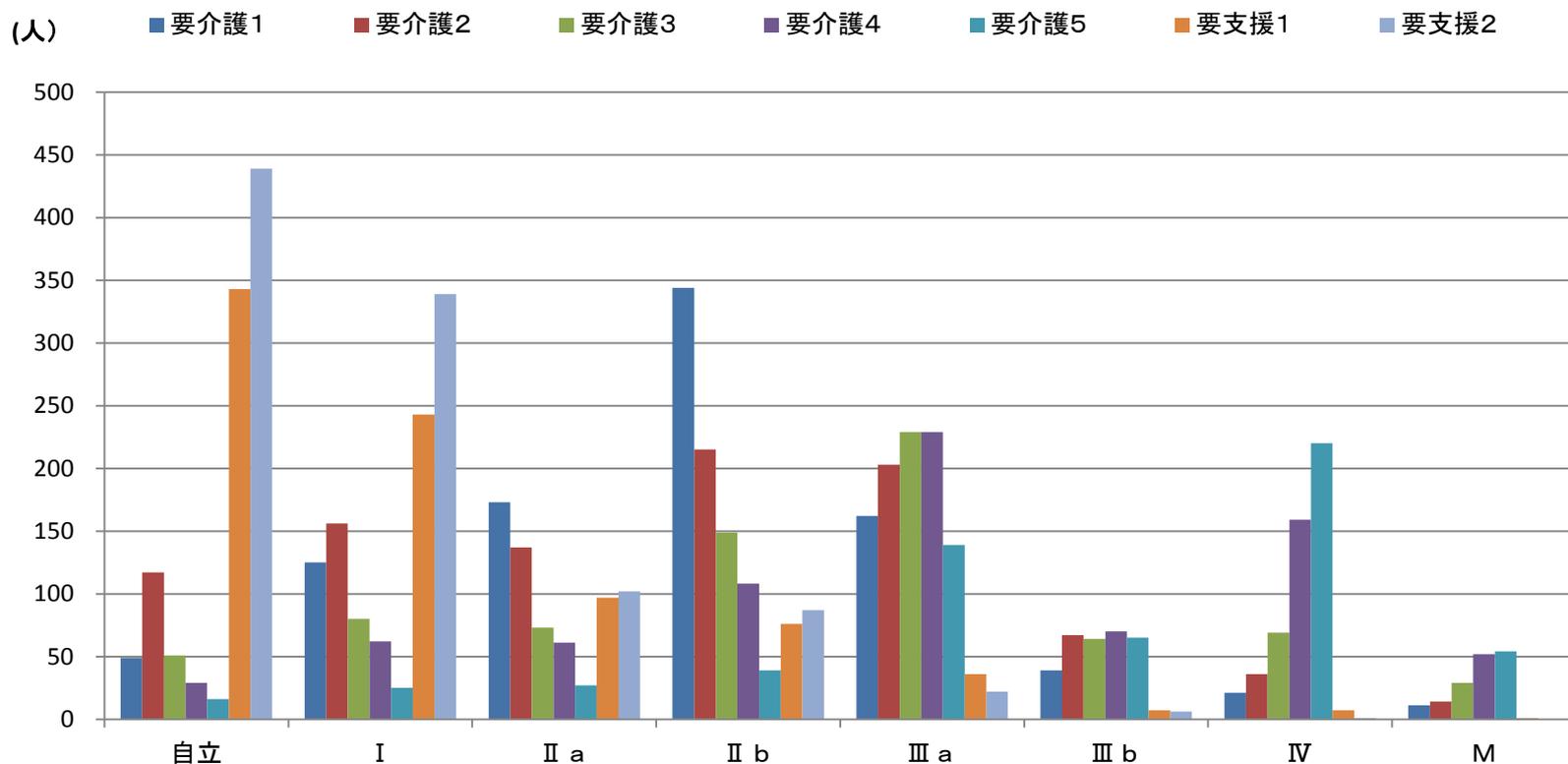
令和2年4月1日現在

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	総計	うちⅢ以上
要支援1	343	243	97	76	36	7	7	1	810	51
要支援2	439	339	102	87	22	6	1	0	996	29
要介護1	49	125	173	344	162	39	21	11	924	233
要介護2	117	156	137	215	203	67	36	14	945	320
要介護3	51	80	73	149	229	64	69	29	744	391
要介護4	29	62	61	108	229	70	159	52	770	510
要介護5	16	25	27	39	139	65	220	54	585	478
総計	1,044	1,030	670	1,018	1,020	318	513	161	5,774	2,012

3 米子市の介護認定者の状況

認知症高齢者の状況

(介護認定者の主治医意見書)

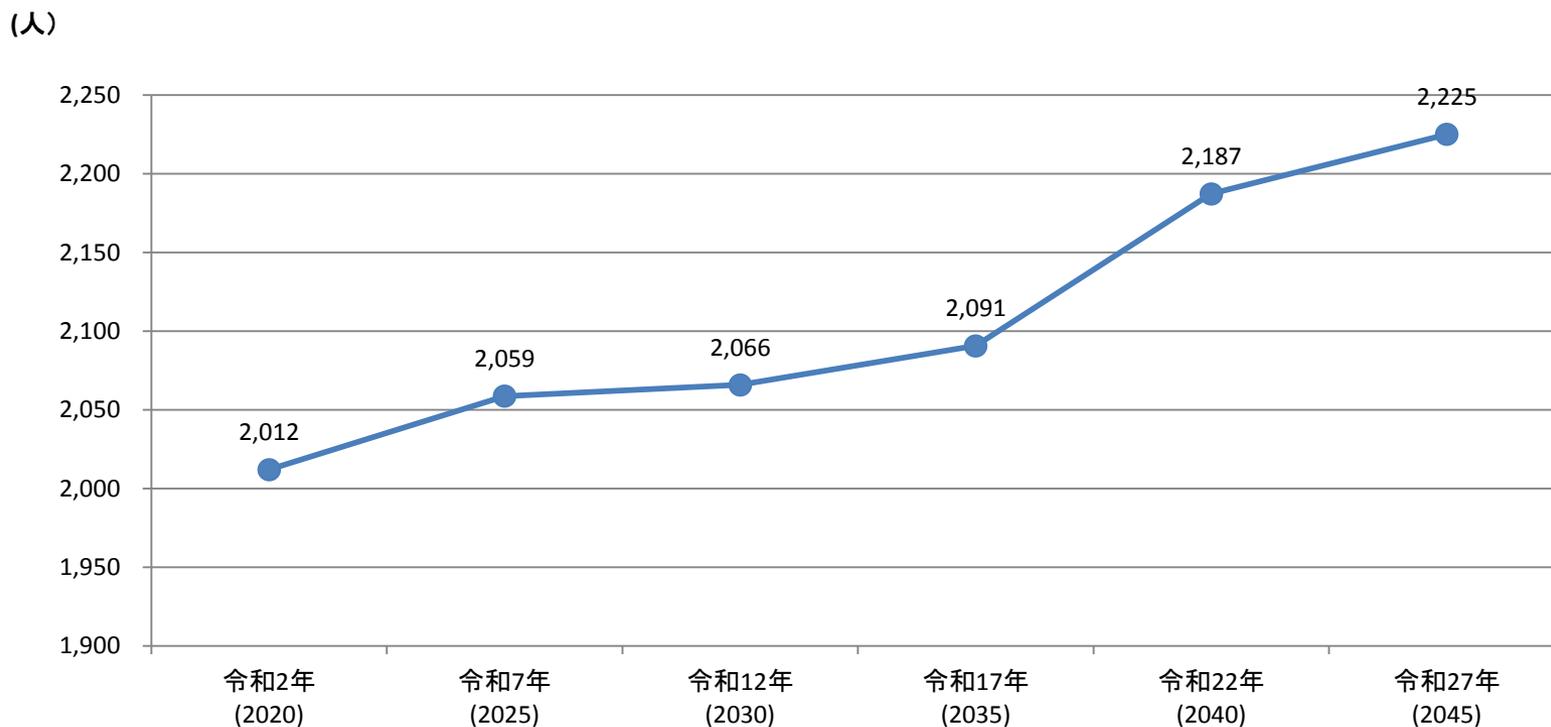


3 米子市の介護認定者の状況

【介護認定者における認知症高齢者の将来推計】

○ 認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の人数が、現在の約2,000人から令和27年(2045年)には約200人増加すると推計される。

認知症高齢者数の将来推計



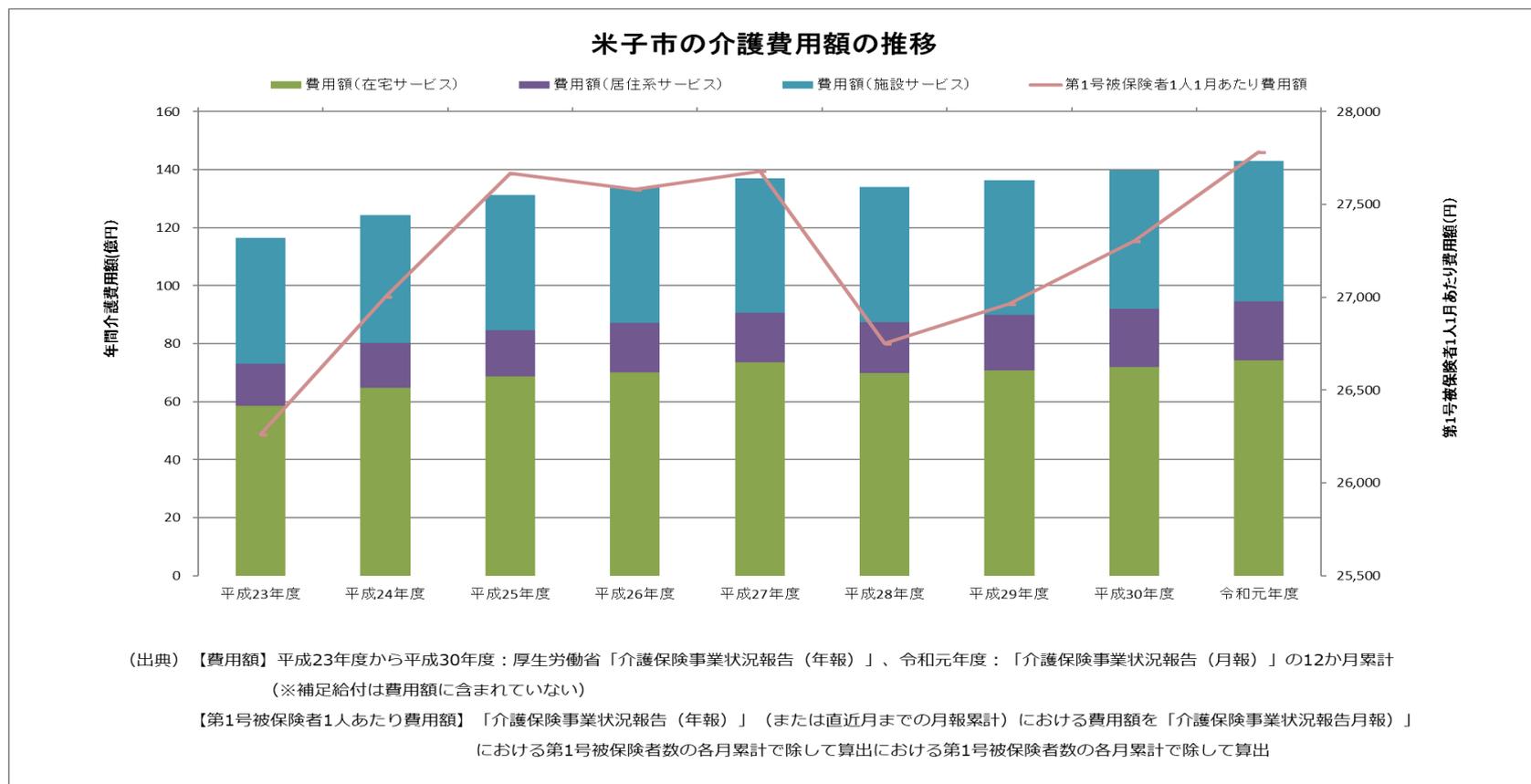
4 米子市の介護給付費と保険料

【介護費用額の推移】

○介護費用額は毎年伸び続け、令和元年度では、約143億1千万円

○サービス別では平成23年度と比較し、施設サービス費が11%、在宅サービス費が27%の伸び率に対し、居住系サービス費は41%の高い伸び率となっている。

※居住系サービス…特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護



4 米子市の介護給付費と保険料

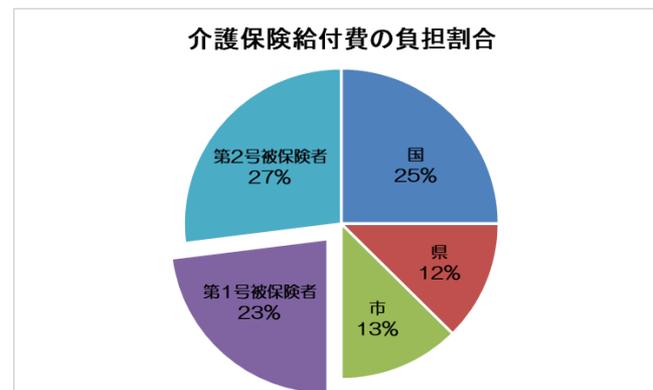
【介護保険料の算定方法】

○計画期間(3年間)の必要な介護給付費を見込み、第1号被保険者負担割合(23%)等により保険料収納必要額を算定

○算定した保険料収納必要額により、第1号被保険者1人あたりの月額保険料を算定

【保険料収納必要額】の算定

		説明
A	第1号被保険者負担相当額	(標準給付費見込額+地域支援事業)×第1号被保険者負担割合(23%)
B	調整交付金相当額(※)	(標準給付費見込額+介護予防・日常生活支援総合事業費)×0.05
C	調整交付金見込額	第7期計画期間各年度における標準給付費見込額および所得段階別加入割合補正係数と後期高齢者加入割合補正係数により算出した金額の合計
D	財政安定化基金拠出金見込額	市町村の介護保険財政の安定を図るために県が設置する基金への拠出金
E	財政安定化基金償還金	基金を借入している場合の償還金
F	準備基金取崩額	
G	審査支払手数料差引額	国が定めた手数料の上限を超える額 (上限1件95円)
H	市町村特別給付費等	
I	市町村相互財政安定化事業負担額	
J	市町村相互財政安定化事業交付額	



【第1号被保険者保険料額】の算定

		説明
A	保険料収納必要額	「2 標準給付費見込額と保険料収納必要額」で算定した金額
B	予定保険料収納率	第7期計画期間の保険料収納率
C	所得段階別加入割合補正後被保険者数	国の定める標準段階区分ごとの割合による補正
第1号被保険者保険料額(月額)		$A \div B \div C \div 12$

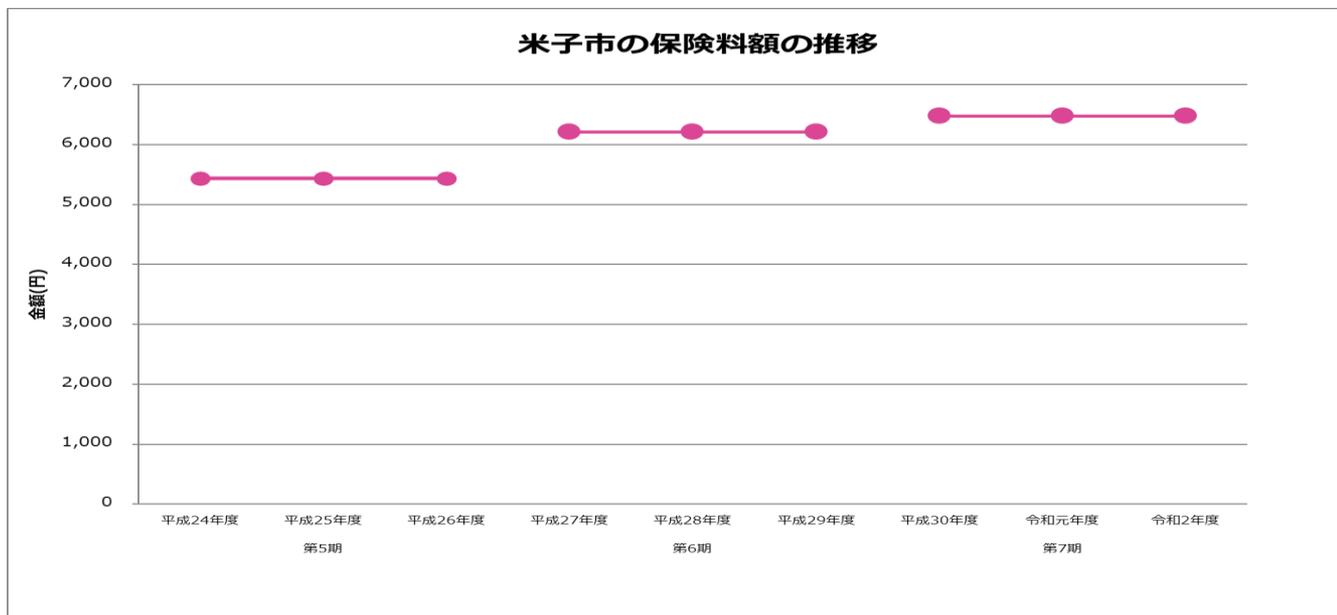
保険料収納必要額 = 第1号被保険者負担相当額(A) + 調整交付金相当額(B) - 調整交付金見込額(C) + 財政安定化基金拠出金見込額(D) + 財政安定化基金償還金(E) - 準備基金取崩額(F) + 審査支払手数料差引額(G) + 市町村特別給付費等(H) + 市町村相互財政安定化事業負担額(I) - 市町村相互財政安定化事業交付額(J)

4 米子市の介護給付費と保険料

【介護保険料の推移】

○計画期間(3年間)ごとに第1号被保険者の介護保険料を保険者ごとに設定。

○米子市では、第5期(5,436円)から第6期(6,212円)へは、14.3%増、第6期から第7期(6,480円)へは、4.3%増。



	第5期			第6期			第7期		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
保険料基準額 (円)	5,436	5,436	5,436	6,212	6,212	6,212	6,480	6,480	6,480
保険料基準額 (鳥取県) (円)	5,400	5,400	5,400	6,151	6,151	6,151	6,446	6,446	6,446
保険料基準額 (全国) (円)	4,735	4,735	4,735	5,405	5,405	5,405	5,784	5,784	5,784